# 静岡県緑化推進計画

# 【取組個票·管理指標編】

静岡県緑化推進計画では、計画に掲載した取組のうち主なものについて取組個票を作成するとともに、管理指標を設定して、進捗を管理します。

【取組個票・管理指標編】は、取組の進捗状況、上位計画や関連する計画の策定(改定)、社会経済情勢の変化等に対応して、取組の内容、スケジュール等を柔軟に見直していくため、本編と分けて作成しています。



# 目 次

#### 1 主な取組 個票

	工な状態 個示					
	基本施策	No	取組名	部局名・担当	語名 / 団体名	ページ
		1	緑化資材の提供	静岡県グリーン/	ベンク	1
		2	花の都づくり	経済産業部	農芸振興課	2
		3	花育活動	静岡県グリーン/	ベンク	3
(1)	花と緑のある	4	里山学習施設の保全	くらし・環境部	環境ふれあい課	4
	安らぎの場の拡大	5	森林環境教育プログラムの提供	くらし・環境部	環境政策課	5
		6	しずおか棚田・里地くらぶ	経済産業部	農地保全課	6
		7	ふじのくに色彩・デザイン指針	交通基盤部	景観まちづくり課	7
		8	豊かな暮らし空間創生	くらし・環境部	住まいづくり課	8
		9	芝生地の普及支援、管理支援	静岡県グリーンル	ベンク	9
(0)	++   +=   -7	10	芝生アドバイザーの育成・活用	静岡県グリーン/	バンク、芝草研究所	10
(2)	芝と親しみ、 スポーツを楽しむ	11	用途に応じた芝生の開発	芝草研究所		11
	機会の増大	12	工場緑化セミナー	経済産業部	企業立地推進課	12
		13	県営都市公園の指定管理によ る芝生の良好な維持	交通基盤部	公園緑地課	13
		14	花と緑のおもてなし空間整備 支援	静岡県グリーンパ	ベンク	14
			公共施設の緑化	各部	県営施設所管課	
(3)	花と緑による		(県庁本庁舎)	経営管理部	管財課	15
(3)	おもてなし空間の創造	15	(県立美術館、地球環境史 ミュージアム、グランシッ プ、舞台芸術公園)	文化・観光部	文化政策課	16
		16	県立森林公園アカマツ林再生	くらし・環境部	環境ふれあい課	17
		17	多様な森林景観づくり	経済産業部	森林整備課	18
		18	さくら愛護思想普及の推進	静岡県さくらの会	<u> </u>	19
(4)	花と緑があるまちの	19	さくらの保護育成	静岡県さくらの会	<u></u>	20
	魅力の向上と発信	20	ふじのくに花の都しずおか· 花緑コンクール	経済産業部	農芸振興課	21
		21	しずおかアダプト・ロード・ プログラム	交通基盤部	道路保全課	22
		22	リバーフレンドシップ制度	交通基盤部	河川企画課	23
(5)	社会総がかりの	23	ふじのくに美農里プロジェクト	経済産業部	農地整備課	24
	緑化活動への参加促進	24	一社一村しずおか運動	経済産業部	農地保全課	25
		25	森づくり県民大作戦	くらし・環境部	環境ふれあい課	26
		26	しずおか未来の森サポーター	くらし・環境部	環境ふれあい課	27
		27	ふじのくに森の防潮堤づくり	経済産業部	森林保全課	28
(6)	緑化活動の核となる 人材の育成	28	緑化コーディネーターの育 成・活用	静岡県グリーンパ	ベンク	29

2 管理指標 30

取	組	畨	붕	1									
事	業 •	取 組	名	緑化資材の提供	<del>Ļ</del>								
部)	司名	/団体	名	静岡県グリー	ンバ	バンク		担当	<b>á</b> 課				
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	たなく	文化の 倉	削造						
基	本	施	策	(1)花と緑のある	安ら	ぎの場	の拡力	7					
取	組	項	Ш	□ 緑化整備		人材育	「成		普及啓昇	Ě		連携	∮∙協働
ΗХ	小口	炽		□ 緑化維持		緑化支	援		広報			その	他
概			要	花の会、町内会 して、身近に利 化活動を行うこ。 を支援する。	用さ	れている	る学校	、公園	1、公民館	官等(	の公	共施	設の緑
緑イ	比推	進に関	すん	る配慮事項、進め	方								
05	・市 の 定期 ・県	禄化資配布方 和産苗	が対法の	て、年2回、緑 (f) を提供する。 の検討 活用など市町が排 緑化資材配布のも	生進 <sup>-</sup> 5り	する地方を検	域の個計する	性を 。					
				事業	€•取	組のス	ケジュ						T
			項	Ī		ı	1	短		1			中期
					Н	30	H31	H3	32 H	33	H	34	H35-39
		定其	月配	布事業									
			,,			画	布方法	を見直	L				
	<b>元</b>	E期配	布フ	方法の検討									

取	組	畨	号	2							
事	業 <b>•</b>	取 組	名	花の都づくり	-						
部月	司名.	/団体	名	経済産業	<b>美部</b>			担当課		農芸振	興課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	が文 <sup>・</sup>	化の創	造				
基	本	施	策	(1)花と緑のある	安らき	ぎの場の	が払う	7			
取	組	項	田	□ 緑化整備		人材育原	戉	■ 普及	及啓発	■ 連携	隽∙協働
ΗХ	小口	块	П	□ 緑化維持	■糸	绿化支护	爰	■ 広幸	₹	□ その	)他
概			要	地域や企業等で 関心を高めるこ	-					世代への	花への
緑化	匕推词	進に関	す	る配慮事項、進め	方						
域花·花 · 企 · 高	D緑( 緑コ お花( 業で <i>C</i>	とや花 ンクー 自慢の の花緑	育 -ル 歌 の	・推進する「花の都を推進する。 を開催し、地域や登場宣言」事業所を引 場宣言」事業所を引 利活用を促進する とするフラワーデ	学校等し、ザイン	による。、その『 ・コンテン	花の 取組る ストを	ある安らなホームの開催し、	ぎのあるページや	空間を広 冊子等で	める。 広報し、
				事業	₹•取刹	且のスケ	゙ジュ				I
			項	ĪΒ		1		短期	T	T	中期
					H30	) Н	31	H32	H33	H34	H35-39
「お	花自	慢の墹	場區	宣言」事業所の拡大							
フラ	ラワー	-デザ	イン	コンテストの開催							

取	組	番	号	3									
事	業 •	取組	名	花育活動									
部	局名	/団体	名	静岡県グリ	ーンバ	ンク		担当	課				
基	本	方	針	1 花と緑を慈	をしむさ	と 化の 倉	造						
基	本	施	策	(1)花と緑のあ	る安ら	ぎの場	の拡え	大					
取	組	項	目	□ 緑化整備		人材育	成	= -	普及啓蒙	爸		連携	∮協働
48	小口	<b>7</b> ,	П	□ 緑化維持		緑化支	援		広報			その	他
概			要	子どもたちが や優しい心を		_					て、糸	录との	の関わり
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進	め方								
0,	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·育導花育施生学交/士者育教室で   古著教学   古妻教室を   古妻教室を	対成室未。の対学動	象のと実 花象校や できまれる できまれる いっぱい できまれる かい できまる できまる できまる かい できまる できまる できまる かい こう できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる できまる	に保育 室 女情で 園 の収り	士が きを 実集組んでし	<sup>算者と</sup> な 会 計 ず 学	な直接る。校緑	て、保育 講師をシ	育園・	・幼科	推園( 古育:	の園児 教室を
					→ ・ 取	組のス	アンユ		+0				<b>→ #</b> □
			項	目	<u> </u>	20	1101	短見		22	1.10	14	中期
<u> </u>					H	30	H31	H3	∠   H	33	H3	94	H35-39
	未就	学児童	<b>直対</b>	象の花育教室					-	_			
	小	学生対	対象	の花育教室		内容を核	討		-	_			
小!	学校∙	中学核	支の:	活動実績情報収	集 <b>——</b>								

取	組	番	号	4								
事	業・	取組	名	里山学習施設の	つ保:	全						
部	局名	/団体	名	くらし・環	境部	3		担当認	果	環境	ふれる	あい課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	たなく	と化の	創造					
基	本	施	策	(1)花と緑のある	安ら	ぎの均	易の拡大	<u> </u>				
取	組	項	目	■ 緑化整備		人材	育成	口普	及啓発		連携	∮•協働
-12	421		I	■ 緑化維持		緑化	支援	口広	:報		その	)他
概			要	「遊木の森」や、 修、トイレ修繕等 験するための環	争にっ	より、豊	豊かな自					
緑	化推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方							
-	草刈	–	道0	の補修、トイレ管理 、森林の整備、施	設の	)修繕(						
				事業 	₹•取	組のス	スケジュ・					++n
			項	目		00	1104	短期	-	<del></del>	10.4	中期
					H	30	H31	H32	H33	;   H	134	H35-39
	里L	山学習	施訂	<b>设の維持管理</b>								
				_								

取	組	番	骀	5									
事	業 •	取組	名	森林環境教育	プロク	グラム	の提供						
部	局名	/団体	名	くらし・環	境部	ß		担:	当課		環均	竟政策	策課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	しむこ	文化(	D創造						
基	本	施	策	(1)花と緑のある	6安日	らぎの	場の拡	大					
取	組	項	B	□ 緑化整備		人材	育成		普及	啓発		連携	隽∙協働
чх	小口	·块 		□ 緑化維持		緑化	<b>之</b> 支援		広報	ŧ		その	他
概			要	県営の「里山体 いて、豊かな自 供します。									
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
がな 〇 身	A 本 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	環境教 注提供 や技術 原ふる に自然	育する。	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	森」に ラムの )の 教境教	こお T フィ フ育	いて、学校 切を行い 多(人材育 -ルドとし ログラム	なが) (で なが) (で を (で を (で ) (で ) (で ) (で ) (で ) (で	ら森林を実施した。	木環境教 をする。 た「榛原	故育の	)指導	に必要
				<del>事</del> э	<b>₹•</b> 邶	組の	スケジニ						
			項	i目					期		1		中期
					Н	130	H31	H	32	H33	H	134	H35-39
森	林璟	境教 <sup>·</sup>	育フ	プログラムの提供									

取	組	番	号	6									
事	業•	取 組	名	しずおか棚田・!	里地	くらふ	,* ) <b>`</b>						
部月	<b>司名</b>	/団体	名	経済産業	業部			担:	当課		農地	保全	全課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	むこ	文化(	の創造						
基	本	施	策	(1)花と緑のある	安心	らぎの	場の拡	大					
取	組	項	目	□ 緑化整備		人材	育成		普及	啓発		連携	售•協働
48	小江	74	I	■ 緑化維持		緑化	之支援		広報	ł		その	他
概			要	農業者の高齢( なっている地域 維持・管理を目	にポ	ラン	ティアヤ	アドノ	ヾイザ	一を派記	置し、材	朋田	・里地の
緑化	比推注	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
Fac 〇耳 〇村	eboo 専門的 朋田	ok等で 内な知 や里地	広の	田植え等の保全活 (活動ボランティア を有するアドバイナ 有する多面的機能 発行する。	を募がしている。	を保全権持に	県民に材 全団体( 句上及で	明には、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、	里地ではし、混らの必	での活動 活動支援	に参加を行う	回し <sup>:</sup> う。	てもらう。
				事業	€•取	組の	スケジ						
			項	E				1	期		_		中期
					Н	130	H31	Н	132	H33	H3	84	H35-39
				で活動する アの募集									
	;			・地域への ザー派遣									
	+ ب	p≞∔г⊓		75 - 10 20 C									
	<b>仏</b> 辛	攻応し	<b>L</b> 風	通信」の発行	•	年2回:	発行						

取	組	番	号	7									
事	業 <b>·</b>	取 組	名	ふじのくに色彩	・デ+	ザイン	/指針						
部	局名	/団体	名	交通基盤	盤部	ı		担	当課		景観	まちこ	づくり課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	むこ	文化の	の創造						
基	本	施	策	(1)花と緑のある	安	らぎの	場の拡	大					
取	組	項	目	■ 緑化整備		人材	育成		普及	內內発		連携	隽▪協働
47	小口	-7 <del>.</del>		■ 緑化維持		緑化	之支援		広幸	₹		その	)他
概			要	公共施設の整備 景観に配慮した							′ン指釒	計に	基づき、
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
観	形成	の指金	た	きく印象付ける社会 ある「ふじのくに色 ることにより、地域	彩:	デザ~	イン指金:導的役	十」に基	<b>基づ</b> し 担 <b>う</b> 。				
				事業	₹•耶	組の	スケジ						
			項	i目					期		1	<u> </u>	中期
					Н	130	H31	H	32	H33	H	34	H35-39
ふ	じのく	に色彩	<b>デ・デ</b>	ザイン指針の活用									

取	組	番	号	8									
事	業 <b>·</b>	取組	名	豊かな暮らし空	間倉	]生							
部。	局名	/団体	名	くらし・環	境剖	3		担当	当課	1	住まし	いづ	くり課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	むな	文化の創	造						
基	本	施	策	(1)花と緑のある	安心	ぎの場の	か拡大						
取	組	項	В	■ 緑化整備		人材育原	戉		普及啓	発		連携	통•協働
ΗХ	小口	·块 	П	□ 緑化維持		緑化支拍	爰		広報			その	他
概			要	生活と自然が調 ティの形成、景観 適な暮らし空間	見に	配慮した	豊かれ			• - •			-
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
き住宅のす	る公園 宅地 関係・豊かるほか	園や庭」として事業者いな再にある。	の認等に対する	空間」を実現した信 录化など一定要件 定し、冊子・ホーム に広く情報を発信・ 空間」の実現に向け ロンティア推進区・ 支援する。	をペすがは域である。人内	たした住一ジへの持っ。	宅地でも	の計画を含めています。	画を「野会の」	豊かな。 開催等 てアド	暮らし によ バイ	し空 り県 ザー	間創生 民や住 を派遣
				事業	• 取	組のスク	·ジュ-						
			項	目				短	1				中期
					Н	30 H	31	H	32	H33	H	34	H35-39
豊	かな	:暮らし	空	間創生住宅地の 定									
		アドノ	<b>ヾイ</b> ・	ザー派遣									
		-	•	推進区域内にお 講に対する支援									

取	組	畨	号	9									
事	業 •	取組	名	芝生地の普及す	を援	、管理支	援						
部。	局名	/団体	名	静岡県グリー	ンバ	バンク		担当	4課				
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	たむ、	文化の倉	削造						
基	本	施	策	(2)芝と親しみ、	スポ	一ツを導	楽しむ	幾会(	の増大				
取	組	項	目	■ 緑化整備		人材育	成		普及啓蒙	爸		連携	∮∙協働
ΗХ	小口	·块 		■ 緑化維持		緑化支	援		広報			その	他
概			要	園庭・校庭や運 芝生地の維持 <i>0</i>				の導力	入を推進	する。	<u>ځ</u> ځ	ちに、	既存の
緑	化推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
住」 〇	幼稚 民参; 芝生 <sup>(</sup>	園・保 加で実 管理活	育園  施  動	行う公園、緑地な	交の 管理 どの	校庭、地理備品の芝生地	を維持	怪費?	を支援す	る。			
				<del>事</del> 業	• 収	組のス	ケンユ						
			項	目				短					中期
					Н	30	H31	H3	32 H	33	Н	34	H35-39
住」	民参加	旧による	5園	庭等芝生緑化支援									
		芝生管	<b>管理</b>	活動支援									
Ī													

取	組	番	号	10									
事	業 •	取組	名	芝生アドバイザ	<u>ー</u> の	育成	•活用						
部。	局名	/団体	名	静岡県グリーン	バン	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	支草研究	所		担当課			
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	たけく	文化の	)創造						
基	本	施	策	(2)芝と親しみ、	スポ	ーツる	を楽しむ	機会	の増	大			
Η̈́τ	組	т百	Ħ	□ 緑化整備		人材	育成		普及	<b>內</b>		連携	<b>∮•協働</b>
取	和且	項	Н	□ 緑化維持		緑化	支援		広幸	₿		その	他
概			要	芝生の知識を持 地域に派遣し、	-								
緑	化推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
0.	・・人・・・芝・芝座材芝芝定生地	生をバ生草しア域  の開ンア管、ドで	成すのバ講材イ芝	設置・活用 イザーの要件を定 をのかりに登録が が一の派遣 生の育成・管理に を受けやすくする	記載で 2000 では 1000 では 1	、人 <sup>は</sup> などで して、 <sup>1</sup>	オバンク の専門家 芝生ア 専門家の	をまた、ドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アンドル・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	と 置 支 当 イナ す を す	⊤る。 Eアドバィ ザーなどの	イザ- の専l	ع –	して認
				事業	••取	組の	スケジュ	.ール	,				T
			項			1		短	期	1			中期
				. <b>H</b>	Н	30	H31	Н	32	H33	H	34	H35-39
	± ×	芝草管	理詞	<b>講座の開催</b>									
	人	材バン	ク	の設置・活用	設	置				登録·活用			
	Ę	<b></b>	の	派遣を支援									

取	組	番	号	11									
事	業 ·	取組	名	用途に応じた芝	生化	の開き	ť						
部	局名	/団体	名	芝草研?	究所			担	当課				
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	しむこ	文化の	の創造						
基	本	施	策	(2)芝と親しみ、	スポ	ニーツ	を楽しむ	機会	の増え	大			
取	組	項	Image: Control of the	□ 緑化整備		人标	育成		普及	啓発		連携	∮∙協働
ЯΧ	小口	块		□ 緑化維持		緑化	之支援		広報			その	他
概			要	身近で使いやす ものや日陰でも など、用途に応 立する。	育瓦	なしゃ	すいもの	の、長	い期間	間常緑性	生を維	負持す	るもの
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
0:	身・・・・・外の一手がある。	でポ陰緑シー評究のはいなが、	やでる夏コド実果	がより高いもの <i>る</i> 委員会において	耐成パー と研路育寒ス等 な究	圧し地とり内性管型する、容	の理草さる 成の 果価 を まる まる まる まま まる まま まる まま まる まる ままる ままる	 	選ス強化いる。	が低い 品種の ための	芝種の選定	ンタ	ーオー
				<del>事</del> 第	€•取	組の	スケジェ						
			項	目	<u> </u>			<del>-</del>	.期 T		T		中期
	(f o )	-225.1	<i>h</i> /- T	田工は の地土	H	130	H31	Н Н	32	H33	Н	34	H35-39
之				里手法の確立		<b>生</b>	試験			<b>36 T</b>			
				すい品種の管理手法確立		収象		_	生育	普及 <sup>試驗</sup>			36 77
				用に耐える品種の選定 ・維持する品種の選定、		4X 5		■ <b>■</b> 集、生		口八河犬	┙∇	果	普及
<u> </u>		の確立	-3+ 1-4- C							1 to the # 1	1 1 1		成果
外	部評	価の実	€施			• 5	朴部評価を	: <b>サ</b> け道   (	■重研究	【内容を見			

取	組	番	骀	12									
事	業•	取組	名	工場緑化セミナ	_								
部	局名	/団体	名	経済産業	<b>美部</b>			担	当課		企業	立地:	推進課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	むこ	文化σ	)創造						
基	本	施	策	(2)芝と親しみ、	スポ	ニーツを	を楽しむ	機会	の増え	大			
取	組	項	Ш	□ 緑化整備		人材	育成		普及	啓発		連携	隽∙協働
ЧΧ	小口	·块 		□ 緑化維持		緑化	支援		広報	<u> </u>		その	他
概			要	工場緑化に係る る。	本場	<b>果理</b> 念	念の浸透	を図	るため	か、緑化	∠セミ <del>.</del>	ナーを	を開催す
緑	化推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
等係で、〇に	の見 る本! . 緑化 工場:	直しを 県理念 とセミナ 立地法 された	行う の ト ー まの	然環境の調和の実 9県条例を平成279 9透を図り、県全保 を開催する。 改正により、緑地で か、今後、市町が地	10 本 面域(	月に対質の高率等(の実情	施行した高い工場の見直した。	条件のせた	例に原とう条直	選り込ま 現する 列の制!	された ため、 定権[	工場市町	緑化に でと協働 全市町村
				<del>事</del> 第	₹•取	組の	スケジ <i>=</i>						I ++n
			項	目		100	1104	1	期 。	1100	Τ	10.4	中期
					Н	130	H31	Н Н	32	H33	Н	134	H35-39
	7	緑化セ	ミナ	の開催									
		市田	丁へ	の助言									

取	組	番	号	13									
事	業•	取組	名	県営都市公園の	)指:	定管	理による	芝生	の良好	子な維持	Ē		
部)	局名	/団体	名	交通基態	全部			担旨	当課		公園絲	录址	也課
基	本	方	針	1 花と緑を慈し	たむ、	と化り	の創造						
基	本	施	策	(2)芝と親しみ、	スポ	ーツ	を楽しむ	機会	の増オ	t			
取	組	項	Ш	□ 緑化整備		人材	育成		普及	啓発	口連	携	∙協働
ЯΧ	小口	炽	П	■ 緑化維持		緑化	之支援		広報		ロそ	<del>-</del> の	他
概			要	県営都市公園内 理を指定管理者 に保ち、運動施 ている。	がえ	定期的	的に行う	-61	より、	常に芝	生を良	好	な状態
緑化	化推注	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
薬が、	利さ ・ 考鷹芝薬薙芝薬笠芝 で	布長 12広川乳総川乳山川な替 9域 散合 45総20・おり 12	をを 度塚回う軍回う 155	に気候の変化やき 実施し、施設利用に 実施し、常に良好なれ 年間計画) 年間計画) 年、灌水 30回/年 0回/年 など 場年間計画) 「年、散水 30回/年 り回/年 など り回/年 など 「毎公園年間計画) 「年、など 「毎公園年間計画)	こが この 年、 年、 年、 一年、 一年、 一年、 一年、 一年、 一年、 一年、 一年	で保証を肥を肥を	で快適な料 つ。 10回/年 5回/年、 30回/ <sup>全</sup>	犬	取除草 取除草	する。 15回/ 15回/	た、適 /年、 年、		
				事業	•取	組の	スケジュ	•					
			項	[ <b>∃</b>				1	.期 			_	中期
					Н	30	H31	H:	32	H33	H34		H35-39
	芝	生の維	辪	管理・張替え									

取	組	番	号			14	4																
事	業•	取組	名	花	,と綺	<b>录の</b> に	おも	てな	こし	空	間索	を備	支	援									
部	局名	/団体	名		静區	司県	グリ	ーン	/J	バン	ク				担	当課	,						
基	本	方	針	2	花	と緑	れこり	tるt	地均	或σ	)魅	力	向_	Ł									
基	本	施	策	(3)	)花と	ヒ緑	によ	るま	ŝŧ	て	なし	空	間(	のĵ	創造	į							
取	組	項	Ш		緑化	匕整	備			人	材	育月	戉			普	及啓	発			連	隽∙協	亅
ΗХ	小口	块			緑化	匕維	持			緑	化	支技	爰			広	報				そ	の他	
概			要	緑	。 の す	÷ĉ		し空	間	<u></u> 」を	創	造				_	•		–	_		;る「れ 帯する	
緑	化推:	進に関	す	る配	慮事	項.	、進	めた	ī														
	・・・お・・花施お維もおすお	てとすも恃てもくもしな緑るて管なてすてて	お町しの空したし	も等空検間空め空てに間討を間、間	な対のの維を専の	) )ときとりをります。 こうきょう はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	間助に、る・のののは、こののでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	り伐う見団性派と整をた門体持遣め	備行っ家へすを	うてこのる支援	よよを団爰	周アがる	囲 ド 専 。	の バ 門	景観イス家に	れた。 こと・	の配 受け るア	記慮 ける アド	、† もの バイ	を を イス	の す る を 受	討、 )。 たけや	o O
							事	業	•取	組	のス	スク	ージ	ュ-	ール	•							
			項	i目										,	短	期						#	期
			-7-	. н					Н	30		Н	31		Н	32		H33	3	Н	134	H3	5–39
お:	もてた	い空間	間整	を備に	_対	する	助原	戊 -									-						
おも	ってなし	空間を	·維	寺する	可付	<b>ķ∧</b> 0	の支持	爰															
	専	門家の	派:	遣を	支援	<u> </u>					+			$\dashv$								1	
	花材	才等の	支:	援								_ ^	<b>デリ</b> ー	긔	バン	クの	绿化	活動	支技	事業	等を	活用	

取	組	番	号			15	j																
事	業 •	取 組	名	公	共旅	色設	の緑	化(!	果戶	<b>宁</b> 本	:庁:	舎)											
部。	局名	/団体	名			経	営管	理剖	3				ŧ.	旦主	当課	!			ŕ	管則	翓	Ē	
基	本	方	針	2	花	と緑	によ	る地	域(	の鬼	赴力	向上	_										
基	本	施	策	(3	)花と	_緑	によ	るお	もて	な	し空	間0	り創	造	•								
取	組	項	Ш		緑亻	比整	備		ノ	人材	育	戓			普	及喜	\$発	•		連	携	▪協賃	勆
ΗХ	小口	炽	П		緑亻	匕維	持		糸	录化	支	援			広	報				そ	の	他	
概			要	プラとす	ンタる。	<b>−</b> ₹	県厅		官(	正百	<b></b> 1	)の	窓記	<u></u> []	こ設	置(	٠,	親	しみ	やす	デ し	したれ い県庁 トる。	_
緑	化推注	進に関	す	る配	慮事	項、	進め	か方															
〇	来立の県 東ホ管気来 館一財オデ	理者農 農 2ム課で者植部等農 業 階ペミーへ物	対高 校 ビジホペント	し ( 1 1 ) ( 1 ) ( 1 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 ) ( 1 )	親校校とといっている。	み農と場の、館と	や木林が正教工し置います。	い学 大 び業::終東。 本学 本(フェア)	庁の 交 館や 後館	生が、Eを表え掲述しています。 は、我の重ねて記述しています。	が、培・家培が戦コー	授た物でですると	で で で で で が で が の 4 に の 4 に の 4 に の は の の は の に の は の に の は の に る に に る に る に る に る に 。 に 。 に 。 に る に る に 。 に 。 に る に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に に に に に に に に に に に に に	栽 ラ オ ********************************	培 ン 践発 郎 一	た。 一。 学 す	だフ を 年 校る。	プラン 5 5 た 花	フター 回に: 種類	ーを 分け 質を	設 hて 発	置記置信する	る。
							争	業•耳	<b>又</b> 和	E(V)	人?	アンニ	1-								一		+0
			項	目				<b>-</b>	100			101			期		110		Γ.	10.4	$\dashv$	中	
									<del>-1</del> 30	)		131	+	Н	32		H3	3	Н	134	$\dashv$	H35-	-39
	県庁	本館窓	多辺	.の花	:設置	置事	業																
	4	京庁舎	環均	竟美 <sup>·</sup>	化事	業																	

取	組	番	号	15									
事	業 <b>·</b>	取組	名	公共施設の緑化(県	立美	術館、均	地球環境史	ミュー	-ジアム	、グランシ	<i>へ</i> ップ、	舞台語	芸術公園)
部	局名	/団体	名	文化•観:	光部	3		担当	当課		文化	比政策	策課
基	本	方	針	2 花と緑による	地均	或の魅	力向上						
基	本	施	策	(3)花と緑による	おも	てなし	空間の	創造					
取	組	項	B	□ 緑化整備		人材	育成		普及	啓発		連携	∮∙協働
47	小口	<b>7</b> .	I	■ 緑化維持		緑化	支援		広報			その	他
概			要	県立美術館、地 における草木、i					.、グラ	ンシップ	プ、舞	台芸	<b>孫術公園</b>
緑	化推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
				施設において、県の適切な維持管理を	-行-	o Tiv	<b>a</b> .			<b>てに快</b> 道	な空	空間を	提供す
				<del>事</del> 業	₹•\$	組のこ	スケジュ						1 45
			項	目		00	1104	1	.期 			2.4	中期
					Н	30	H31	Н	32	H33	H;	34	H35-39
	施記	<b>设内</b> 草	木等	等の維持管理 ・									

取	組	番	号	16								
事	業•	取組	名	県立森林公園フ	アカマ	マツ林再	生					
部	局名	/団体	名	くらし・環	境剖	ß		担当課	ļ.	環境。	ふれる	あい課
基	本	方	針	2 花と緑による	地均	或の魅力	向上					
基	本	施	策	(3)花と緑による	おも	てなし3	空間の	創造				
取	組	項	目	■ 緑化整備		人材育	成	□普	及啓発		連携	隽•協働
ЯX	小口	块		■ 緑化維持		緑化支	援	■広	報		その	)他
概			要	県立森林公園 植物群落であり 松くい虫被害 より、近年被害だ 全から再生への 再生活動を始め	、公 で減 が収 シ転	・園のシ 少してし 東しつ 後となる	ンボル よった つあるが	ともなっ が、長 <sup>な</sup> こめ、施	ている。 <b>宇継続し</b> 設の再	てきた 整備を	防除 契機	対策にに、保
緑	化推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方							
0	:地活再 ア森林	固有の 団体は 活動の マツ林 ・林業	の遺れ、同様の関係では、同様の関係では、同様の関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、関係では、	ティアや企業等と説伝子にも配慮し、 随時募集し、各団の 施時には、積極的 に向けた調査の設定と、草刈り なった区と、草刈り	落体に、実をだに、一定をは、一定をは、一定をは、一定をは、一定をは、一定をは、一定をは、一定をは	種になって、行って、行って、行って、行って、行って、行って、行って、行って、行って、行	来のア ~ 2回和 かを行う を実が をのア	カマツを 程度下メ してい カマツの	を育てて りなどを る。	いく。 を行う。	<b>美施</b>	
				事業	€•取	組のス	ケジュ・					
			項	i目		100		<u>短期</u>	T	T		中期
					Н	130	H31	H32	H33	H	34	H35-39
	アカ	マツ林	のイ	呆全•再生活動								
	ア	カマッ	/林	の再生調査								
		施記	 殳の	再整備								

取	組	番	号			17	1																					
事	業•	取組	名	多	様な	森	林景	観	づく	(4)																		
部	局名	/団体	名			経	済産	業	部							担	当	課					森	林惠	圣信	<b></b>	Į.	
基	本	方	針	2	花	上緑	によ	る <sup>対</sup>	也垣	或の	)鬼	大	一	]上	-													
基	本	施	策	(3	)花と	:緑(	こよ	るお	÷	てた	なし	<u>ع</u> ر	미의	ĪO	)倉	月近	<u>E</u>											
Ħπ	<b>火</b> 口	項	Ħ		緑化	上整	備			人	.材	育	成				Ì	手及	を	冬子	É			連	携	• 協	協働	
取	組	垻	Ħ		緑化	上維	持			緑	化	支	援				Ţ,	は対	3					そ	<del>-</del> ග	他		
概			要	産	国内 や東 ス道	京	2020	)才!	ノン	ピ	ツ!	ク・	۱ ९	ラ	ノン	ノヒ	֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓֓	ク		坛	車	競技	支会	場	i^	• • • •		
緑	化推:	進に関	す	る配	慮事	項、	進め	か方	•																			
需快 〇 ※ 〇 1	要適事で対富伊の業の業別の業別の業別の業別の	東緊道 名戈 森:豆 内支京急緊 平~ :界男	対	応対 0年 七産産 大富華	る業をして近出山の一方が	め等安お沿の射	(景よ ) は 線構炉 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	見実 適業 ビ資伊	改施の再に産豆	一善す 道生 ポクロ	一やる。 繋 に イフド	跳りつかり	望い対エートアセー	かまり、シスム	「確」 事推 の道周	保業道 ( )路辺	を費事をお及	図・業・線び	子常	まれ こうしゅうしゅう	<b>大</b>	養	整	· (備) (治)	· を 、 線	「 <b>学</b>	安全	•
							事	業•	取	組	の	ス <sup>·</sup>	ケ:	<u> </u>	1-	- JI	,											
			-7													短	2其	月								Ц	中期	
			垻	目					Н	30		-	H3	1	T	H	132	)		Н	33		Н	34		Н3	5-3	9
			富	<b>±</b>																								
			伊	豆												•	東	京20	) 020	ー )ナ'	ノン	ピッ ピッ	ク・	パラ	زرر: دراز	ノピッ	クク	

取	組	番	号			18	8																	
事	業•	取組	名	さ	くら	愛護	思	想	<b></b>	<u>の</u>	推让	<b></b>												
部)	局名	/団体	名		ŧ F	静岡	県	さくに	်တ	会					担	当詞	果							
基	本	方	針	2	花	と綺	引こ。	よる	地均	或ℓ	D魁	力	向_	Ŀ										
基	本	施	策	(4	<b>Ļ</b> )	花と	:緑:	がま	56	まち	50	魅	力(	りは	力上	ع	発信	Ē						
Η̈́τ	組	項	Ħ		緑	化整	備			人	.材	育』	成			普	及	啓	発			連	隽•	協働
取	和且	垻	П		緑亻	化維	持			緑	化	支	援			戊	報					その	の他	1
概			要	静 くら <sup>7</sup>		–		_						_										に、さ る。
緑化	化推	進に関	す	る配り	憲事	項	、進	め	方															
いってる。	県一。・・・ ささン入媒 民ジ 県富ソ くくク賞体	ムがこ 为士メ らら一作へをペ桜掲 各山イ 写愛ル品の県一に電 地の三 真護」に冠内	こめ いいり はい はい に見り コ 思をつ用	して あえノ ン想開い要むい るる等 クの催て望	一機る 桜桜春 一普すはが	会県 の名の ル及る誰あいを内 種所桜 と。でれ	増の 類情の 高 もば ま	や劣の、いては、いっぱいで、いっぱいで、いまで、いっぱいです。 しょう しょう しょう しょう はい かい かい かい はい かい	た名を発に図でに	所 時信は る き提	青 期す とこる おりまた かるをとり はいまし ひのまれ かるをしま しゅうしゅう	R が が が 地 は 境 は に に に に に に に に に に に に に	開かの県を	花るさ内整	状、くのえ	元   \$1   10	で の ら 花 対 ラ	情マ情象シ	報がっている。	是ける をしい ポス	を作り「タ	充成発さて	さるすらど	せ 。 る。 写 の広
							특	非	₹•取	組	<i>ත</i> :	スケ	ァジ	ュ-	<b>一川</b>	,								
			項	目				-							短	基斯								中期
									Н	130		H	131		H	132		ŀ	133		Н	134	Н	35–39
	Н	Pでの	)桜(	唐報	<i>ውሳ</i>	い開		ŀ						_									+	
				113 TK		رارا <i>ب</i>				さくに	<u>کر</u>	ップ	作成	;										
	ć	さくら写	真	コン?	クー	ル																		

取	組	番	号			19													
事	業 •	取組	名	さ	くらの	つ保証	雙育原	艾											
部。	局名	/団体	名		䴖	剛県	きく	ခဲ့တ	会				担旨	当課					
基	本	方	針	2	花と	と緑に	こよる	地均	或の	魅力	b向.	L							
基	本	施	策	(4	)花と	緑か	ある	まち	5の第	魅力	の向	〕上	.と多	能信					
取	組	項	Ш		緑化	2整備	青		人	材育	成			普及	內容:	発		連把	隽∙協働
ΗХ	小口	·块 	П		緑化	2維持	<b>†</b>		緑	化支	援			広幸	R			その	)他
概			要																ことで、 励する。
緑	化推	進に関	す	る配	慮事	項、	進めた	方											
	・県く桜でさ	ら内 らの くこりで 相名桜らと	め 員整保談	愛 派備護員	や事桜健造	で の 第 管 な れ る	を施に成指した。	いい。	てる。場を	専「·桜()保記	門家に関する	に。する成儿	よる <b>は</b> る 大 に 関	技術はまする	うかっ	な助講習	言を 会と	行うして	こと 活用す
							事業	•取	2組0	カス	ケジ	ュ-							T
			項	目									-	期	ı				中期
								Н	130		H31		H	32	H	133	ŀ	134	H35-39
	;	さくら	功労	含者₫	表章	钐						+							
																			<u> </u>
	さくら 	相談」	員派 	€遣事 ——	事業 <i>0</i> 	の実 	<b>包</b>												

取	組	番	号			20	)																
事	業•	取組	名	ふ	じの	)くに	花	の者	『し	ずお	か	• 花	:緑:	コン	クー	ール	•						
部	局名	/団体	名			経	済產	全業	部					担	当	課			農	罢	振	興課	
基	本	方	針	2	花。	と緑	לבו	よる <sup>®</sup>	地均	或の	魅.	カ「	句上										
基	本	施	策	(4	)花と	:緑:	があ	56	まち	の	魅力	<b>σ</b>	向_	ŁŁ	発信	言							
取	組	項	Ш		緑亻	匕整	備			人	材育	育成	Ž		音	<b></b>	啓	発			連抄	隽∙協	働
ΗХ	小口	块	П		緑亻	匕維	持			緑	化艺	支援	<u> </u>		戊	対				]	その	)他	
概			要		!域 <b>ヤ</b> 、花・			-					直栽	;や非	麦飲	<b>节</b> (こ	関す	する:	コン	ク-	—∕II	を開	催
緑	化推:	進に関	す	る配	慮事	項、	進	めブ	5														
• 花	禄コ	学校、 ンクー 、花 稿	-ル	の優	秀な	取	組 の 普	- · · · · · · · · · · · · ·	いて を 図	こ、 <b>表</b>	<b>長</b> 彰	<b>一</b>	<u> </u>	<u> </u>	IE.		-		とめ	),	広報	を行	·うこ
							手	業	•取	(組)	<b>カス</b>	くケ	ジュ	_		-						Τ.	
			項	目										1	豆期	- 1						1	期
									Н	30		Н	31	ŀ	132		H	133		H3	34	H35	5-39
	花	:緑コン 	<b>ノ</b> ク・	<b>一ル</b>	の開 <u>—</u>	<b>]催</b> ——		<b>-</b>											_				
																			_			<u> </u>	

取	組	番	号			21															
事	業•	取組	名	しす	げおれ	かア	ダプ	<b> -</b>  -	1—	ド・	プロ	コグラ	ラム								
部	局名	/団体	名			交通	基型	盤部					担	当	果			道	路保	全	:課
基	本	方	針	3	社会	総	がか	りの	緑亻	化清	5動	]									
基	本	施	策	(5)	社会	総カ	バかり	<sub>りの</sub> ;	緑化	匕活	動	への	参加	加仮	進						
取	組	項	目	□ <i>†</i>	緑化	整備	Ħ		人	材	育月	戉		曾	及	啓	爸		連	携	▪協働
чх	小口	· 大	П	<b>=</b> 7	緑化	維持	ŧ		緑	化	支拉	爰		戊	報	•			そ	のイ	他
概			要	が、	、道路 と行	烙清	掃や	美化	匕活	動	を行	<b>亍しヽ</b> .	、行	政だ	バこ	れを	*支	援す	る。	住月	皆さん 民団体 を進め
緑	化推:	進に関	す	る配慮	事」	頁、i	進め	方													
		、各土 にもHI			-	用い	へて広	<b>広</b> く居	引知												
							事業	€•取	組	のこ	スク	<sup>-</sup> ジュ									
			項	目				<u> </u>	100	<u> </u>		0.1	1	豆期	т		00		10.1	4.	中期
									130	_	Н	31		132	_	Н	33	+ +	134	#	H35-39
		HF	>等 <sup>·</sup>	で周知	:D															†	

取	組	番	号	22									
事	業•	取組	名	リバーフレンドシ	ノツブ	別制度							
部	局名	/団体	名	交通基盤	盤部			担当誤	=		河川	l企画	画課
基	本	方	針	3 社会総がか	りの	緑化活動	þ						
基	本	施	策	(5)社会総がかり	)の約	禄化活動	への	参加促	進				
取	組	項	目	□ 緑化整備		人材育	戓	□普	及啓発	<b>,</b>		連携	售•協働
-1^	小江	75		□ 緑化維持		緑化支	爰	■広	報			その	他
概			要	県が管理する河フレンドとなり、 を地域の共有則	清掃	や除草等	手の河	丁川美化	活動を	行う		-	
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
· 沿 品 · 注	動にの支援動時	必要の給を行っての傷	とな うこ 害・	を実施する、住民・る草刈機等の物品とで自立発展的な賠償責任保険契約	おの分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の分割の	貸与を行動の支援 いっぱい ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ま	うとと を行 <sup>・</sup> 。 啓発る	もに、必	多要に「				
				事業	€•取	組のスク	「ジュ						
			項	i目				短期	1				中期
					Н	30 ⊢	131	H32	H3	3	Н	34	H35-39
	物品		_	河川愛護活動 の支援									
	意識	啓発の	のた	めの広報活動									

事業・取組名 ふじのくに美農里プロジェクト 部局名/団体名 経済産業部 担当課 農地整備課 基本方針 3 社会総がかりの緑化活動 基本施策 (5)社会総がかりの緑化活動への参加促進 取組項目 □ 緑化整備 □ 人材育成 ■ 普及啓発 ■ 連携・協働 □ 緑化維持 □ 緑化支援 ■ 広報 □ その他 農業・農村の有する、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの様々な働き(多面的機能)を維持・発揮させるため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、農業者や地域住民による地域資源(農地・水路・農道等)を保全する共同活動への支援を行う。 緑化推進に関する配慮事項、進め方 ・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。・少子高齢化による農村地域の人手不足を改善し、活動の継続・拡大を図るため、地域	取組番	号 23						
基本 方針 3 社会総がかりの緑化活動	事業・取組	名 ふじのくに美農	里プロジェク	<b>7ト</b>				
基本施策 (5)社会総がかりの緑化活動への参加促進  取組項目 □ 緑化整備 □ 人材育成 ■ 普及啓発 ■ 連携・協働 □ 緑化維持 □ 緑化支援 ■ 広報 □ その他  農業・農村の有する、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの様々な働き(多面的機能)を維持・発揮させるため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、農業者や地域住民による地域資源(農地・水路・農道等)を保全する共同活動への支援を行う。  緑化推進に関する配慮事項、進め方  ・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	部局名/団体	名 経済産業	業部	打	旦当課		農地整備	<b></b>
取 組 項 目 □ 緑化整備 □ 人材育成 ■ 普及啓発 ■ 連携・協働 □ 緑化維持 □ 緑化支援 ■ 広報 □ その他 農業・農村の有する、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの様々な働き(多面的機能)を維持・発揮させるため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、農業者や地域住民による地域資源(農地・水路・農道等)を保全する共同活動への支援を行う。  緑化推進に関する配慮事項、進め方 ・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	基本方	針 3 社会総がか	りの緑化活	動				
取 組 項 目 □ 緑化維持 □ 緑化支援 ■ 広報 □ その他 農業・農村の有する、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの様々な働き(多面的機能)を維持・発揮させるため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、農業者や地域住民による地域資源(農地・水路・農道等)を保全する共同活動への支援を行う。  緑化推進に関する配慮事項、進め方 ・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	基本施	策 (5)社会総がかり	Jの緑化活動	動への参	加促進			
□ 緑化維持 □ 緑化支援 ■ 広報 □ その他 農業・農村の有する、国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成などの様々な働き(多面的機能)を維持・発揮させるため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、農業者や地域住民による地域資源(農地・水路・農道等)を保全する共同活動への支援を行う。  禄化推進に関する配慮事項、進め方 ・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	II7 組 T百	□ 緑化整備	口 人材育	〕成 ■	■ 普及啓	発	■ 連携	•協働
展好な景観の形成などの様々な働き(多面的機能)を維持・発揮させるため、「ふじのくに美農里プロジェクト」により、農業者や地域住民による地域資源(農地・水路・農道等)を保全する共同活動への支援を行う。  緑化推進に関する配慮事項、進め方  ・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	以 心 功	□ 緑化維持	口 緑化支	援  ▮	■ 広報		□ その	)他
・農地・水路・農道等の地域資源の保全活動に取り組む、農業者及び地域住民等で構成される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	概	良好な景観の刑要 るため、「ふじのによる地域資源	彡成などの村 ろくに美農里	<sup>兼々な働き</sup>	き(多面的 クト」により	機能) 、農業	を維持・	発揮させ 域住民
される活動組織に対し、国・県・市町が多面的機能支払交付金を交付し、活動の支援を行う。 ・活動組織は、農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等の基礎的な保全活動のほか、生態系の保全(生き物調査、外来種駆除、ビオトープづくり等)や、景観形成(農道や耕作放棄地等への植栽)など、農村環境の保全のための活動に取り組む。	緑化推進に関	する配慮事項、進め	方					
内外に対する広報活動を積極的に行い、地域に潜在する多様な主体(農業者以外の住民、女性、障害者等)の参画や、地域外の都市住民との都市・農村間の交流を促進する。								
事業・取組のスケジュール		<del>事</del> 弟 ————————————————————————————————————	€*取組の人 T					T +++=
短期 中期		項目	1100			100	1104	
H30 H31 H32 H33 H34 H35-39			H30	НЗТ	H32   F	133	H34	H35-39
県HP等による活動事例の紹介	県HP等によ	る活動事例の紹介 						
記者提供による活動予定の広報	記者提供によ	:る活動予定の広報 '						

取	組	番	号	24								
事	業 •	取組	名	一社一村しずお	か道	重動						
部)	哥名	/団体	名	経済産業	<b>Ě部</b>			担当	課	農地	也保:	全課
基	本	方	針	3 社会総がかり	りの	緑化	活動					
基	本	施	策	(5)社会総がかり	)の約	录化》	舌動への	参加仍	進			
取	組	項	Ш	□ 緑化整備		人材	育成	■章	及啓発		連携	隽∙協働
ΗХ	小口	·欠 		■ 緑化維持		緑化	之接	■ 戊	<b>三</b> 報		その	)他
概			要	農山村と企業 の資源、人材、 動の実現を目指 組。 平成30年1月 れている。	ネット し、	トワー 農山	-ク等を生 村と企業	かした	:双方にメ 星を県がコ	リットの	のある ィネー	る協働活 -トする取
緑化	上推:	進に関	す	る配慮事項、進め	方							
0,1	○農山村と企業等とのマッチング・コーディネートの推進 ・地域資源の保全や活性化に課題を持つ農山村と、環境改善や地域社会への貢献に関心の高い企業のマッチングを図るととみに、両者の活動をコーディネートすることで協働活動を推進する。 ・企業側へ事業周知を図るため、本事業実施によるメリット等を記載したパンフレット配布やイベント等でのPRを行う。 ○広報誌等による取組状況の紹介といった活動支援 ・広報誌「里風通信」にて、「一社一村しずおか運動」に取組む「企業」と「農山村」の活動の様子の先駆的な優良事例を情報発信する。(年2回発行)											
				事業	•取	組の	スケジュ	ール				
			項	i目				短期	]			中期
				· <b>—</b>	H	30	H31	H32	H33	Н	134	H35-39
	ļ.			企業等との								
		マツラ	トン <sup>.</sup>	グの推進 	• :	新規の	活動取組	₩認定2	件/年			
	広幸	はましょう ほうしゅう しゅうしゅう しゅう	里風	.通信」の発行								
	·==• I				•	年2回	発行					

取	組	番	号	25								
事	業•	取 組	名	森づくり県民大	作戦	Ì						
部	局名	/団体	名	くらし・環	境剖	ß		担当	<b>á</b> 課	ij	環境ふれる	あい課
基	本	方	針	3 社会総がかり	りの	緑化活	動					
基	本	施	策	(5)社会総がかり	りの絹	緑化活動	動への	参加	促進			
取	組	項	目	□ 緑化整備		人材育	了成		普及啓	発	■ 連携	∮∙協働
ΗХ	小口	炽	П	□ 緑化維持		緑化支	え援		広報		□ その	他
概			要	環境ふれあい づくりイベントを ントを開催し、県	掲載	はすると	ともに、	各農	林事務	所主	催の森つ	
緑化	比推注	進に関	す	る配慮事項、進め	方							
づく	〇県民が森づくり活動に参加できる機会を提供するため、森づくり団体等が開催する森づくりイベントを環境ふれあい課ホームページに掲載する。 〇森づくり活動への新規参加者を確保するため、各農林事務所主催の森づくりイベントを開催する。											
				事業	• 取	組のス	ケジュ					
			項	目				短			T	中期
						130	H31	Н	32   F	133	H34	H35-39
HP.	での	<b>森づく</b>	りイ	ベントの情報発信								
農	林事	務所	主作	<b>崖イベントの開催</b>								

取	組	番	号	26									
事	業•	取 組	名	しずおか未来の	森士	サポー	ター						
部)	号名.	/団体	名	くらし・環	境剖	ß		担:	当課		環境	ふれる	あい課
基	本	方	針	3 社会総がかり	りの	緑化清	舌動						
基	本	施	策	(5)社会総がかり	りの	緑化活	動への	り参加	促進				
取	組	項	目	□ 緑化整備		人材	育成		普及	啓発		連携	隽∙協働
48	小口	7,		□ 緑化維持		緑化	支援		広報	7		その	)他
概			要	しずおか未来の 加企業数を増や ら、広報や普及	す	ことが、	、森林	整備及	ひが続	化推進			
緑化	比推述	進に関	す	る配慮事項、進めて	方								
·企 ·表 表 (2)	(1)しずおか未来の森サポーター企業の参加促進 ・企業の森づくり活動の県ホームパージへの掲載やパンフレット作成による普及啓発。 ・表彰の実施による活動企業の取組に感謝の意を表し、更なる活動継続を促す。さらに表彰のPR効果により、新規企業への広報とする。 (2)ふじのくに森の町内会への参加促進 ・広報・普及啓発により森の町内会への参加を促進する。												
				事業	₹•取	組のス	スケジュ						
			項	目				1	期		Τ		中期
1 -	ドおん	/丰本	<u> </u>	なサポーター企業	H	130	H31	H	32	H33	₩	34	H35-39
		の	参加	<b>巾促進</b>							+		
				ノフレット作成)							<del> </del>		
	ふじ			の町内会への 促進							$\perp$		
U g	 げおか			なサポーター企業 長彰									

取	組	番	号	27									
事	業•	取 組	名	ふじのくに森の	仿淖	現しづく はんしゅう はいしゅう はいしょう かいしょう かいかい かいかい かいかい かいしゅう はいし はい	くり						
部	局名	/団体	名	経済産業	と			担	当課		森村	木保全	全課
基	本	方	針	3 社会総がか	りの	緑化剂	舌動						
基	本	施	策	(5)社会総がかり	りの	緑化活	動への	参加	促進				
取	組	項	目	■ 緑化整備		人材	育成		普及啓	発		連携	钅協働
47	小口	<b>7</b> .	I	□ 緑化維持		緑化	支援		広報			その	)他
概			要	遠州灘海岸で追 で推進する。	<b></b> ≜め <sup>.</sup>	ている	「ふじの	くにす	森の防潮	堤づく	(り」	を県	民参加
緑	化推	進に関	す	る配慮事項、進め	方								
	○ふじのくに森の防潮堤づくりの実施にあたっては、県民との協働による海岸防災林の再整備を進めるため、地域住民や地元企業による植樹祭等を実施する。												
				—————————————————————————————————————	• 事	(組の)	スケジュ						
			項	目		100	1104	1	·期	100		0.4	中期
					H	130	H31	H	32 F	133		34	H35-39
県	民参	加に。	よる	植樹祭等の実施									

取	組	番	号			28	3																					
事	業 •	取組	名	緑	化二	ı—-	ディ	ネー	ータ	_	のī	育月	戊·	·活	用													
部)	哥名	/団体	名		静岡	引県	グリ	J—:	ンノ	じ	ク					担	当	課										
基	本	方	針	3	社会	会総	念が	かり	りの	緑	化	活	動															
基	本	施	策	(6)	緑化	匕活	動(	の杉	を と さ	なる	る人	、村	†σ.	)育	了成	Ì												
取	組	項	目		緑化	と整	備			J	、材	育	成	Ì			<u> </u>	<b></b>	之召	冬多	É			;	連:	携	協	働
ЯΧ	和且	垻			緑化	匕維	持			糸	录化	支	援	Ž			J.	大幸	艮					-	そ(	の	也	
概			要	成	化の する 、続	ع ک	۽ ع	もに	- 、	庭	園-	デ	げ・						-				_			-		
緑亻	上推:	進に関	す	る配り	憲事	項、	、進	めフ	5																			
0,	緑化推進に関する配慮事項、進め方  ○緑化コーディネーターの養成 ・既存の緑化ボランティア研修の内容を一部見直し、緑化に関する複数の専門知識に加え、活動のマネジメント力を持ち行政や活動団体と連携を取りながら地域の緑化活動の核となって活動できる人材を育成する緑化コーディネーター養成コースを開催する。 ○人材バンクの設置・活用 ・緑化コーディネーターの要件を定め、人材バンクを設置する。・緑化コーディネーター養成コースの修了生や造園業などの専門家を、緑化コーディネーターとして認定し、人材バンクに登録する。・得意分野を明らかにした緑化コーディネーターの名簿を公表し、緑化コーディネーターの活用を促進し、活躍の場を提供する。 ○専門家の派遣を支援 ・地域での緑化活動に関して、専門家によるアドバイスを受けやすくするため、専門家の派遣を支援する。																											
							事	業	• 取	和	<u>l</u> の	ス・	ケ	ジェ	1-													
			項	目													豆其	_	1							$\perp$		期
										130			H3	31		-	132	2		H	33		ŀ	<del>1</del> 3	4	ا	<del>-135</del>	5–39
	緑化	コーテ	· イオ	<b>ネー</b> タ	!—0	の養	成		研修 見	多体 .直し																		
	人	材バン	クク	の 設 i	置•氵	舌用	]		謟	设置	1				+				登	録	·活	用				1		
	Ę	専門家	の	派遣	<u></u> を支	援									1												_	

#### 管理指標

#### ①花と緑を慈しむ文化の創造

目標	現状値	現状値	短期目標値	担当
日保	(2016/H28)	(2017/H29)	(2021/H33)	担当
自然ふれあい施設における	(2016年度)	(2017年度)	毎年度 160 回	環境ふれあい課
自然体験プログラム実施回数	159 回	149 回	毋升及 100 凹	現境/3/4 (0) ( i床
豊かな暮らし空間創生住宅地の区画数	(2016 年度まで)	(2017年度まで)	累計 400 区画	住まいづくり課
豆がな春りし空间創生性七地の区画数	累計 121 区画	累計 239 区画	条訂 400 区画	住まいづくり味
芝生が適切に維持管理された園庭・校庭数	(2016 年度まで)	(2017年度まで)	累計25箇所	環境ふれあい課
之土が週切に維持官埋された園庭・校庭教	累計4箇所	累計6箇所	条司20回別	現境/3/4 (d) ( '床
グリーンバンクで支援している	(2016年度)	(2017年度)	200団体	環境ふれあい課
緑化活動団体数	195 団体	198団体	200四本	現境/3/4 (0) ( i未
複数の園庭・校庭に芝生を導入している	(2016年度)	(2017年度)	(2027年度)	理接されない調
市町数	16 市町	16市町	35市町	環境ふれあい課
緑化コーディネーター、芝生アドバイザー	(2016年度)	(2017年度)	C C C T T T	理接されまり囲
派遣箇所数	41箇所	34箇所	65箇所	環境ふれあい課
<b>タル原ウエセレー</b>	(2016 年度まで)	(2017年度まで)	(2027年度)	<u> </u>
緑化優良工場としての受賞件数	累計71件	累計75件	累計80件	企業立地推進課

#### ②花と緑による地域の魅力向上

目標	現状値 (2016/H28)	現状値 (2017/H29)	短期目標値 (2021/H33)	担当
おもてなし空間整備箇所数	_	_	7箇所	環境ふれあい課
静岡県さくらの会 ホームページアクセス数	(2016 年度) 443, 941回	(2017 年度) 494, 257回	毎年度 450, 000回	環境ふれあい課
全国花のまちづくりコンクール受賞件数	(2016 年度まで) 累計79件	(2017 年度まで) 累計89件	累計195件	環境ふれあい課
県主催花緑コンクールの応募件数	(2016 年度) 120件	(2017 年度) 104件	120件	農芸振興課
市町主催花緑コンクールの応募件数	(2016 年度) 661件	(2017 年度) 656件	700件	環境ふれあい課

#### ③社会総がかりの緑化活動

目標	現状値 (2016/H28)	現状値 (2017/H29)	短期目標値 (2021/H33)	担当
森づくり県民大作戦参加者数	(2016 年度) 28, 343 人	(2017 年度) 27, 969 人	毎年度 28, 000 人	環境ふれあい課
ふじのくに美しく品格のある邑づくり 参画人数	(2016 年度) 63, 955 人	(2017年度) 68, 763人	80, 000 人	農地局
しずおか未来の森サポーター企業数	(2016 年度) 119 社	(2017 年度) 124 社	136 社	環境ふれあい課
緑化コーディネーター養成講座開催回数	_	_	毎年度3回	環境ふれあい課



